

非常電源キットを販売

停電時、事務処理可能に

エルスリー

エル・スリー・ソリューション(樋口恵一社長、東京都港区)は、今月から計画停電対策として事務所用の非常電源キットの販売に乗り出した。電動フォークリフトを使用する物流会社向けに「電源ケーブル」「インバーター」「50Hzコードリール2台」をキット化。停電時にも荷主の出荷指示を受信し、必要な事務処理

を行える体制を提案する。エル・スリー・ソリューションは川崎陸送(樋口社長、同)の情報システム部門を独立させ、昨年2月に設立。東日本大震災以降、川崎陸送では停電対策として、フォークリフトのバッテリーから事務所のパソコン、ファクス、電話などの電源をバックアップするためのシステムを構築。これ

に必要なインバーターの品薄が解消されたため、エル・スリーによる外販をスタートさせた。推奨導入範囲は事務機器への電源供給で、ネットワーク環境、パソコンへの通電、印刷(インクジェットプリンタなど)、電話用、机上照明への通電に使える。一方、屋内照明、空調設備、エレベーター、200V電



荷主用については川崎陸送の拠点で保管

源の機器など電力を多く使う機器への長時間通電には適用が難しい。コピー機、レーザープリンタについては個別調査が必要となる。3月下旬から、川崎陸送ほか物流会社1社、大手荷主企業など6か所で実用化に向けてトライアルを積み重ねてきた。荷主用につい

ては、川崎陸送の拠点で保管し、停電時にトラックで運び込む仕組みを整えている。エル・スリー・ソリューションでは、「基本的な電源供給に徹しているため、低価格でのソリューション(問題解決法)を実現した」としている。

(石井 麻里)